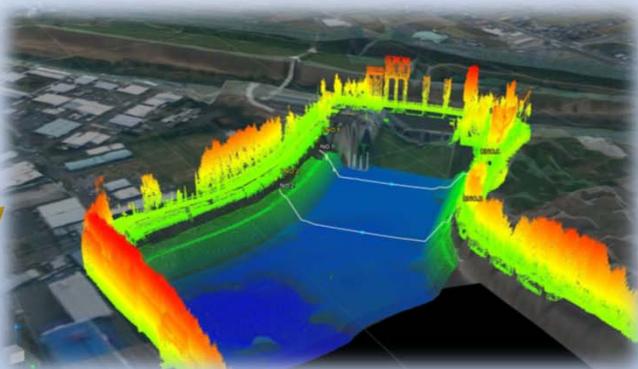


確かな技術で地域に 「榮」える「旭」



UAV(Drone)



権現堂調節池深浅測量3D点群測量



浦山ダム堤体3D点群による形状復元



ナローマルチビーム

水中ソナー



シングルビーム



地上型

レーザースキャナー

建設コンサルタント

asco 旭工榮株式会社

社会基盤を支え、 地域の笑顔を守りたい

公共土木施設を中心に、調査、測量、計画、設計の専門技術で、社会インフラの整備を支える旭工榮。最先端の設備機器を積極的に導入し、ICT技術を活用したサービスを提供しています。その仕事の先にあるのは、災害のない安心・安全な暮らしや豊かなまちづくり。技術の精度やスピードを高めることはもちろん、人にやさしい技術者を育て、社会に役立ちたいと考えています。人々の暮らしの笑顔を守り、地域の発展に貢献していきます。

建設
コンサルタント

測量
調査

補償
コンサルタント

建築
設計



最先端のICT技術を活用し 高精度・高効率のインフラ事業を支えます

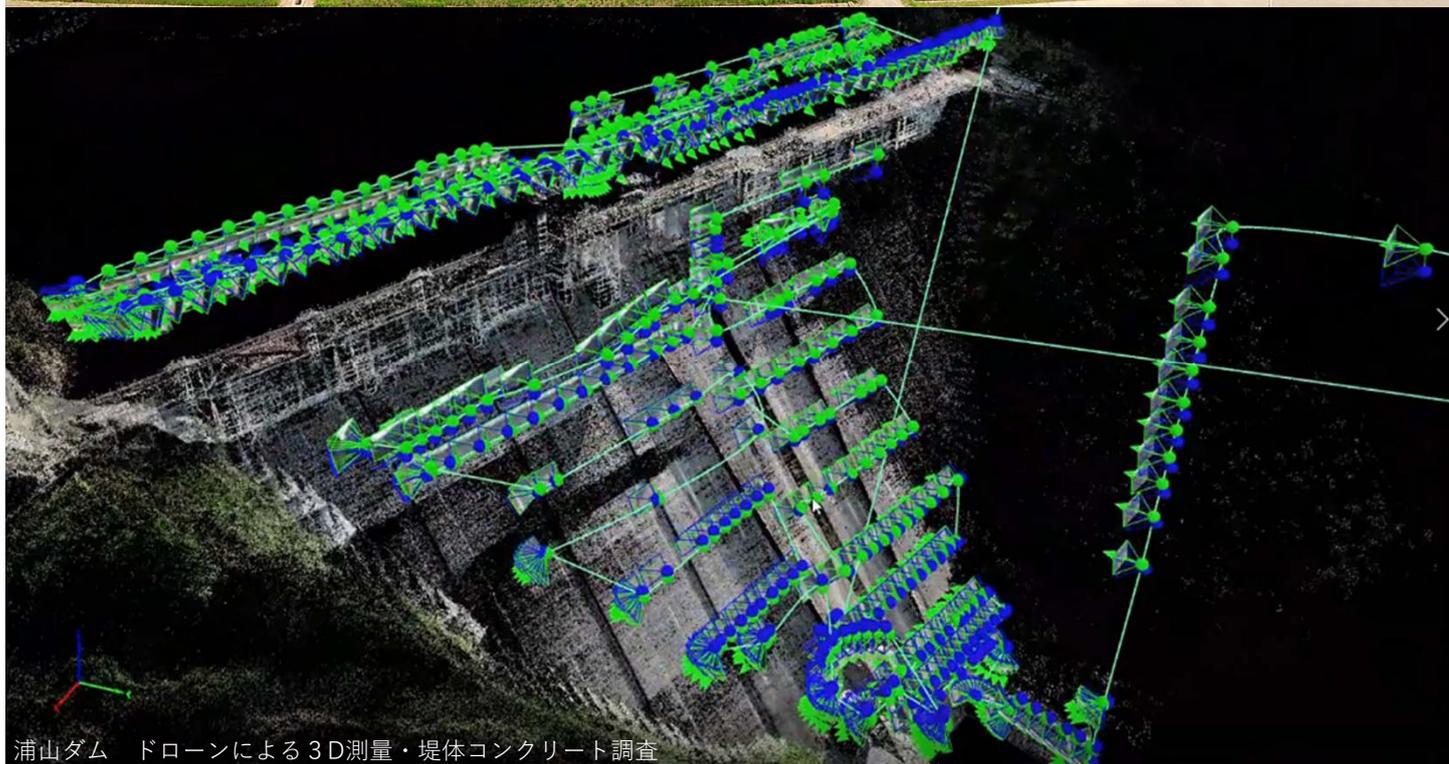
当社は1985年に測量コンサルタント業からスタートしました。以来着実に歩みを進め、建設コンサルタント業、補償コンサルタント業へと事業を拡大してきました。現在は、学術研究・専門技術サービス業として市場のニーズに応え、社会インフラ整備に伴う調査、測量、計画、設計に取り組んでいます。

近年、積極的に取り組んでいるのがICT（情報通信技術）の活用です。ドローンや3Dスキャナー、水中ソナーを用いて三次元点群データを作成し、調査、測量、設計、施工、維持管理・更新のあらゆるプロセスにさまざまな情報を生かすことで、建設産業全体の生産性の向上を目指しています。あらゆる公共事業で求められる確かな技術、高い精度、スピードを実現していきます。

今後も、優秀な人材を確保し、最先端技術を可能にする教育に力を注ぎます。社内外で教育訓練を徹底して行うとともに、社員の国家資格取得を進め、高度な能力を身に付けた技術者集団を育てていきます。また、産官学が連携した新技術の開発にも取り組み、業界全体のスキルアップに役割を果たしていきたいと考えています。そうした専門技術を磨くだけでなく、地域とともにある事業者として人間教育にも取り組み、社会に貢献していきます。

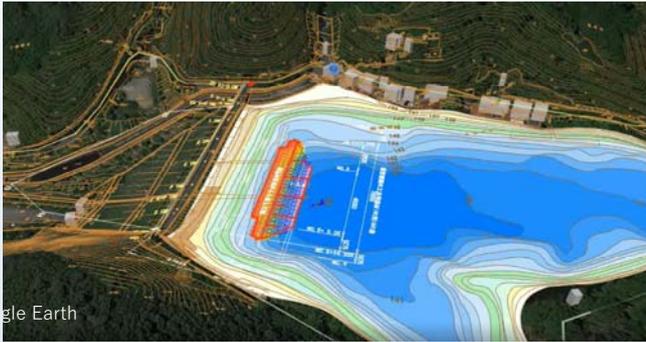


田んぼアート 画像提供 行田市

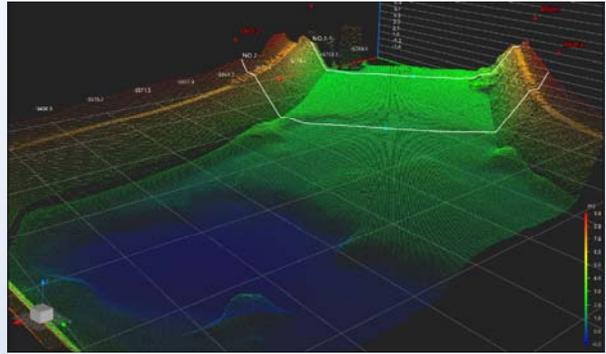


浦山ダム ドローンによる3D測量・堤体コンクリート調査

水中ソナーによる「ため池」深浅測量 三次元堤体補強設計

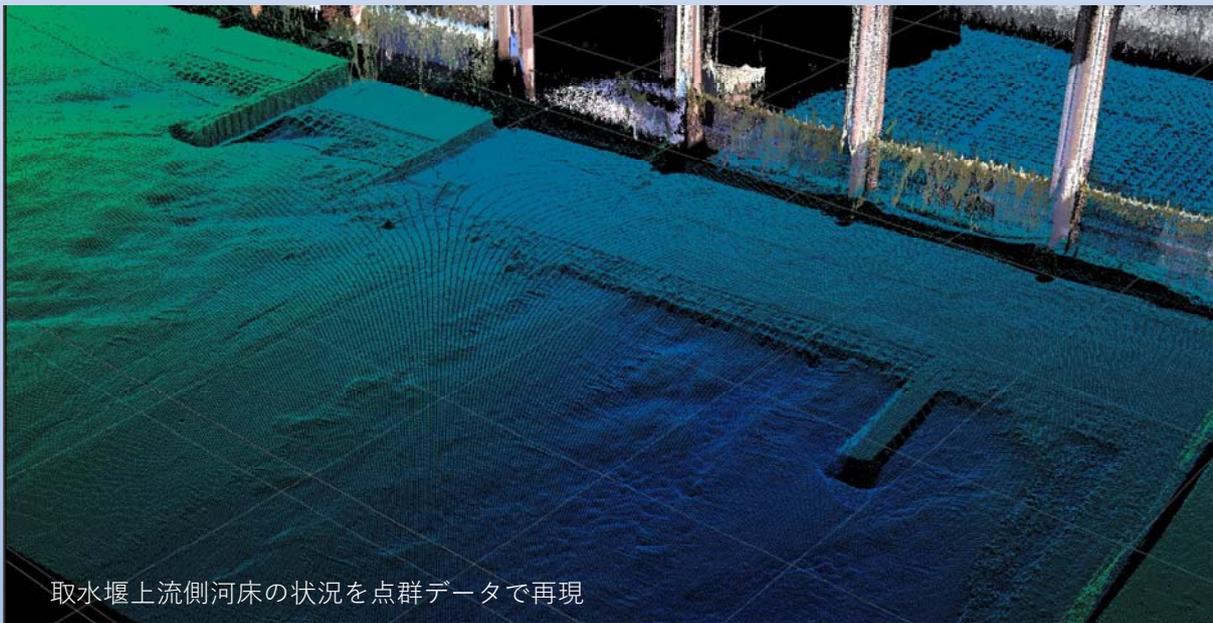
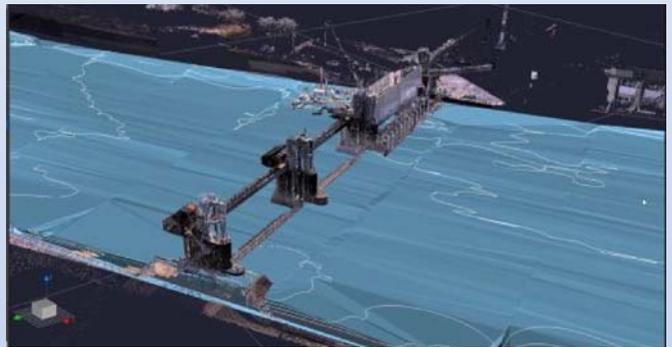
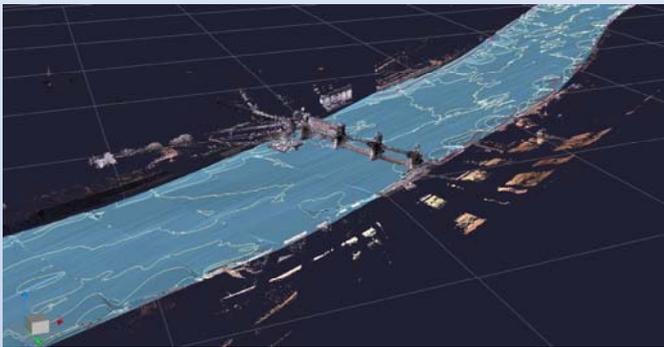


Google Earth



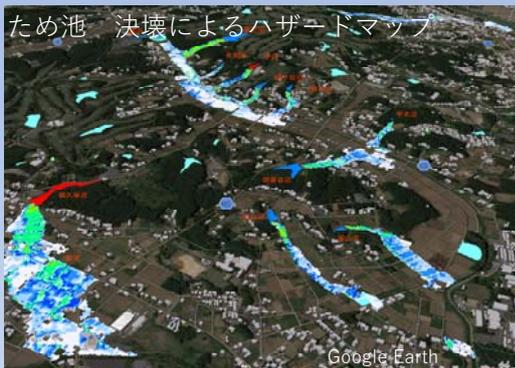
Earth

水中ソナーによる「河川」深浅測量 地上レーザースキャナーによる取水堰計測



取水堰上流側河床の状況を点群データで再現

水中ソナーによる「ため池」深浅測量・豪雨調査

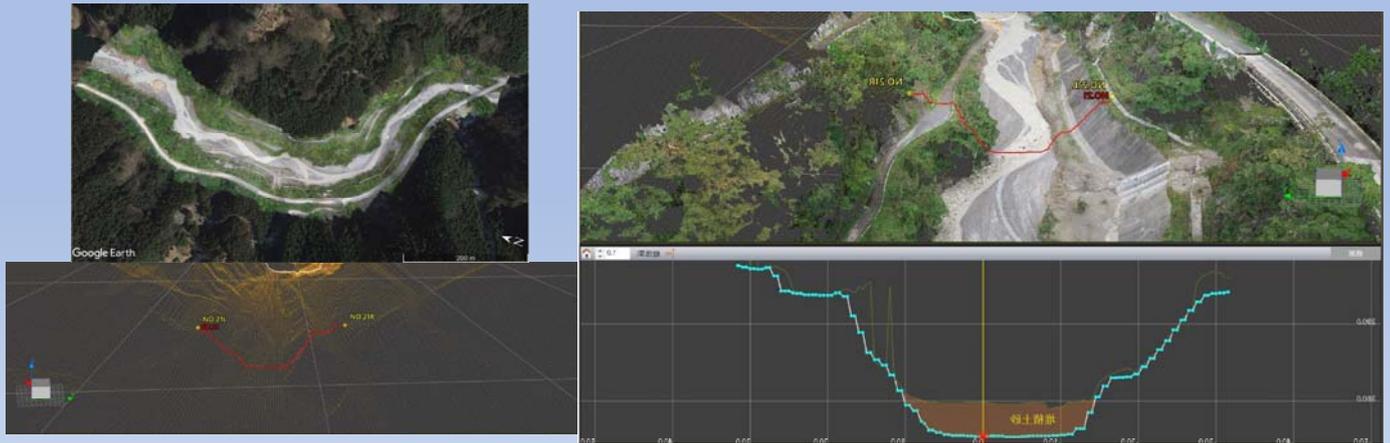


Google Earth

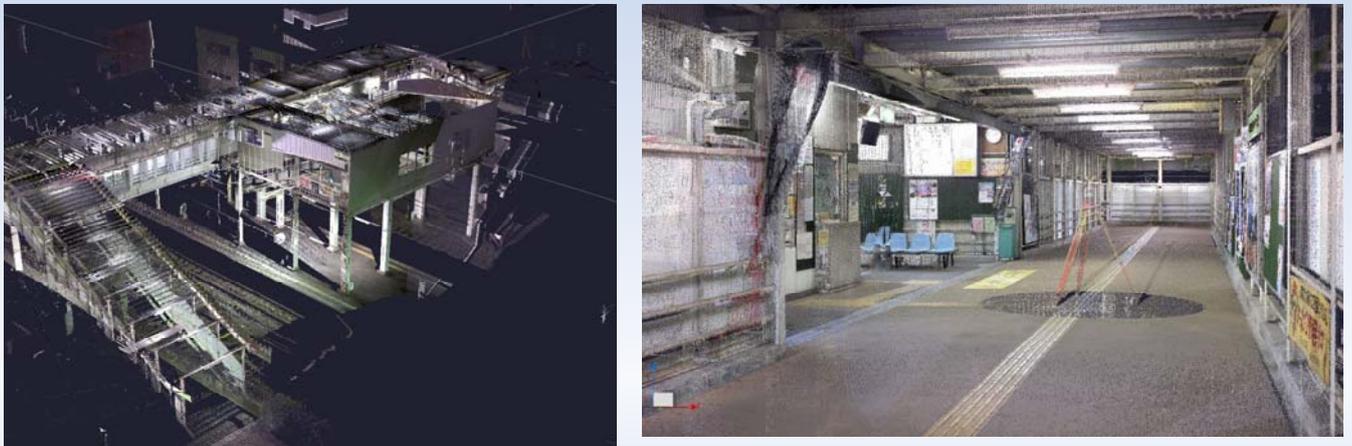


小型リモコン型水中ソナー

UAV(Drone)によるダム湖堆積土砂量測定（三次元測量）



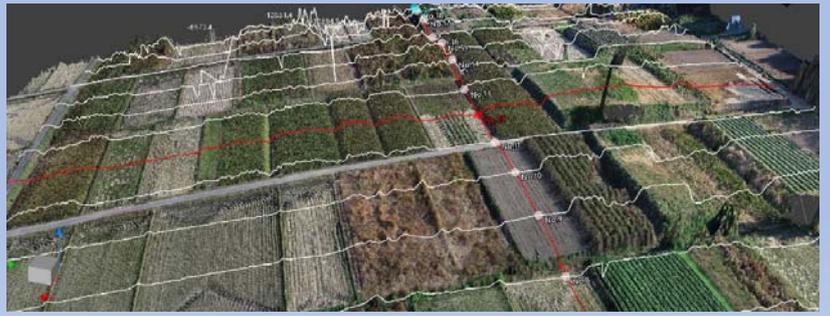
地上レーザースキャナーによる駅舎・跨線橋三次元計測



テニスコート等 スポーツ施設、公園、駐車場等測量設計



UAV(Drone)三次元地形図によるほ場整備の調査・測量



UAV(Drone)撮影によるほ場整備工事



施工前

施工後

UAV(Drone)三次元地形図によるほ場整備の調査・測量

- ・任意の位置での高さ、断面形状の抽出が可能（高精度の一筆高低測量、道水路の断面測定）
- ・現況道路の舗装種別（As舗装・砂利舗装・無舗装）・舗装位置が広範囲に認識可能
- ・現況水路施設の配置が詳細に把握可能
- ・地区全体の起伏の状況、用排水系統等が把握可能
- ・編纂されたオルソ画像是縮尺1/250の地形図相当の精度である。
- ・CADデータへのオルソ画像貼り付けにより高精度な計画が可能（現地との整合）



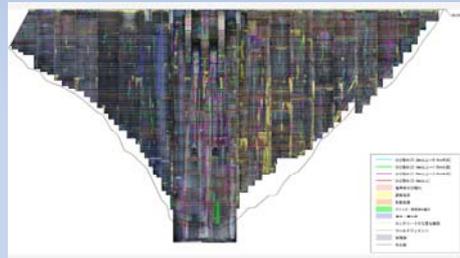
任意位置での縦断面図・横断面の抽出

ドローン空撮による点群データの三次元地形図

UAV(Drone)によるダム堤体の詳細調査・三次元計測



UAVによる詳細調査



コンクリートダムクラック状況

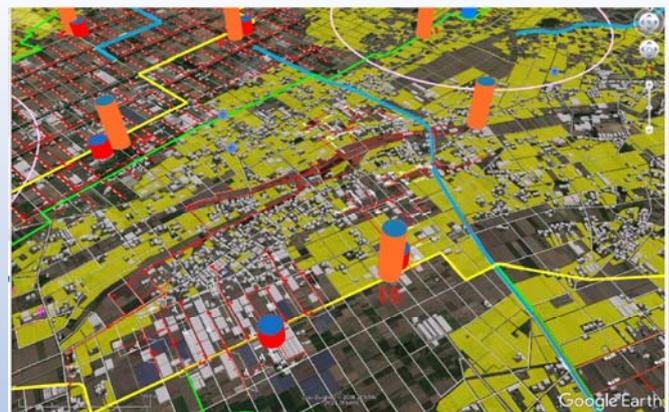
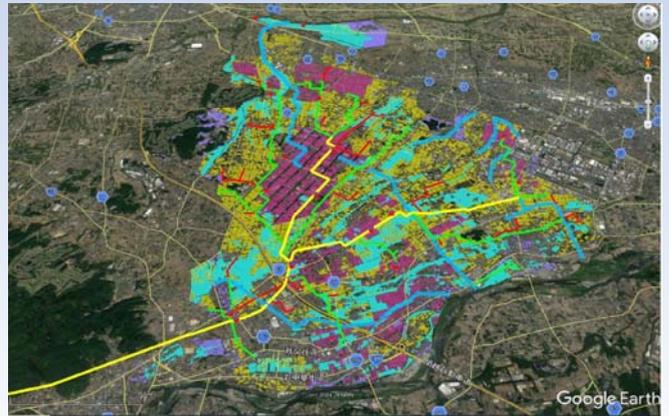


ダム堤体三次元復元図

UAV(Drone)による橋梁点検



ICT活用による水利施設の管理システム



免許センター講習コース測量・設計 (三次元デジタルイメージ図)



建設コンサルタント



既存施設を活かしてリニューアル 診断・調査を行い、保全計画を立案

道路、橋梁、河川、上下水道などさまざまな公共土木施設の調査、計画、設計に取り組んでいます。古いものを壊して新しいものをつくるのではなく、既存施設を活かしてリニューアルすることが求められる時代にあって、既存施設の寿命・危険箇所・状態に関する診断・調査のご要望に応え、延命化策や保全計画を立案しています。ICT技術を活用した設計作業を推進し、建設産業全体の生産性向上に貢献しています。

生産性の高い大規模農業を目指し、 ほ場の大区画化を計画・設計

近年、ニーズが高まっているのが農業土木施設の設計です。グローバル経済が進み、農業においても世界市場の競争が激しくなる中、高い生産能力を持つ大規模農業が必要とされています。当社は、ほ場の整備と大区画化を目的とした計画・設計を手がけ、農業の大規模化をサポートしています。農業の成長・発展を支え、世界と戦える未来の農業を農家のみなさんとともに目指していきたいと考えています。



補償コンサルタント



公共事業で生じる土地や建物の 損失を調査し、補償を算定

社会インフラを整備する公共事業で土地を取得したり、家屋・建物などを移転する必要が生じた場合、土地や建物の所有者に対して損失の補償が行われます。当社は、補償コンサルタントとして土地調査部門、物件部門を設け、損失の補償に関連する業務を行っています。建設コンサルタントとして培った豊富な知識、測量調査の高度な技術を生かして、土地境界線の確認や建物の損害調査などを行い、補償の算定をサポートしています。

業務実績については弊社Webサイトよりご覧ください

測量調査

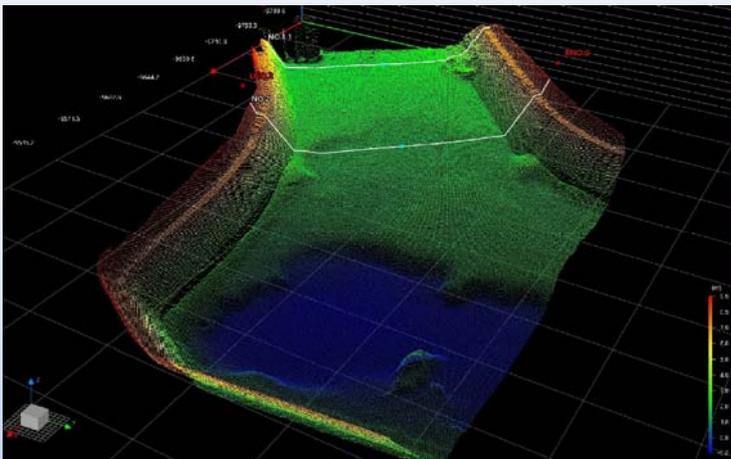


維持・管理に特化した測量技術で 地域の防災・減災に貢献

道路、橋梁、河川、上下水道など社会インフラ整備に伴う測量調査を行っています。中でも、維持・管理を目的にした技術を得意とし、防災・減災に役立つ測量調査を広く手がけています。土地の位置・形・状態、河川やダムの水深、水道管内の状態などさまざまな施設を正確に測量調査して、収集した多様な情報を社会インフラ整備につなげ、安全・安心な地域の暮らしに貢献しています。

最先端の測量機器を導入し、 短時間・高精度の測量調査を実現

測量調査は、社会インフラ整備の最も初期の工程であり、測量成果には高い精度が求められます。その技術は絶え間なく進歩していますが、当社は最先端の測量機器を導入し、ICT技術を取り入れた測量調査を実施しています。一眼レフカメラを搭載したドローンによる空中からの測量、シングルビームやマルチビームなど音響探知機を使った水中調査、地上レーザースキャンによる三次元測量などで短時間・高精度の測量調査を実現しています。



建築設計



社会インフラ整備に付帯する 土木施設を調査・設計

一級建築士事務所として、社会インフラ整備に付帯する土木施設の調査・設計を行っています。建築設計はもとより、大規模商業施設や老人福祉施設の建設、高速道路インターチェンジ周辺の団地整備など、企業による開発事業をお手伝いし、計画・設計・許認可申請などを行います。

▶ <http://asco-cop.co.jp/performance.html>



田んぼアート



画像提供 行田市



世界最大の田んぼアートを 高度な測量技術で支援

行田市が毎年実施している「田んぼアート」。黒紫、紫、赤、白、緑など色彩が異なる複数品種の稲を使い、水田をキャンバスに見立てて絵や文字を表現するもので、地域の観光資源になっています。当社は行田市の委託を受けて測量技術を提供。デザイン・設計図に沿って、各品種の位置を決める測量を行い、田植えの目印となる約1万本の杭を打っています。行田市の田んぼアートは、世界最大の田んぼアートとして、2015年にギネス世界記録に認定され、地域の皆様と喜びを分かち合いました。

地域とともにある企業として、 地域の活性化に貢献したい

田んぼに描かれるのは、行田市を代表する風景やホットな話題をデザインしたもの。2019年にはラグビーワールドカップ日本代表を応援するデザインが田んぼに現れ、広く注目を集めました。当社は、年々緻密で洗練されたデザインに進化する作品づくりを高度な測量技術で力強くサポート。地上50メートルの展望台を利用する観覧客の目線になって、最もきれいな絵に見えるよう技術を発揮しています。地域とともにある企業として、地域の活性化に貢献したいと考えています。



実績紹介動画

弊社Webサイトでは、ドローンによる調査や最先端技術を生かした当社の技術を動画で紹介しています。



埼玉県農業センター
高野倉庫群コース特 測量設計業務



行田市
水城公園周回駐車場 A 水城公園周回駐車場
落成イメージ



埼玉県
ため池 深溝湖 シンガポールによる三次元測量
(行田市 シンガポールによる三次元測量)



田んぼアートアートモニター



2019台風19号 嵐山ダム
災害復旧 UAV測量によるオゾン濃度



2019台風19号 扇形取水口
70センチによる台風被害状況調査2019-10月
UAV三次元測量



嵐山ダム 堤防の観測

▶ <http://asco-cop.co.jp/business.html>



1 大規模災害発生時におけるドローンの運用

災害が発生したときに早期に被害状況を把握し、迅速かつ的確な対応につなげることは非常に重要です。そうした際に期待されるのがドローンを活用した当社の調査・測量技術です。記録的な大雨で関東各地の河川が氾濫した令和元年東日本台風では、ドローンの運用によって荒川水系浦山ダムの三次元地形測量を実施し、堆積土砂量を算定。限られた時間の中で正確に現場の状況を確認し、地域の安全を守りました。地元の行田警察署とは「災害時における無人航空機の運用に関する協定」を締結しています。



2 仕事・家庭・社会活動・健康活動のバランス宣言

会社組織で一生懸命働き、成果を出す。社会人として大切ですが、仕事と離れたところでさまざまな経験を積むことも充実した人生につながります。そう考える当社は、仕事と家庭・社会活動・健康活動の調和を推進しています。社員は地域の一員として、地域に役立つ活動に積極的に参加。消防団活動や普通救命講習に参加する社員、福祉施設で介護ボランティアに取り組む社員、サッカーや野球教室のコーチとして青少年の育成に携わっている社員もいます。ドラムが趣味の社長もバンド活動で老人ホームに慰問に出かけ、社会貢献しています。



3 女性の活躍、シニア世代・若者の活躍を応援

社員一人ひとりの潜在的な能力を引き出し、活躍の機会と成長を支えています。例えば、事務職の女性も積極的に技術の現場に出て測量や図面作成をサポートし、仕事の幅を広げています。定年退職を迎えたシニア世代に対しては、無理のない勤務体制を組み、働く意欲を支援。長年培った専門的な知識・技術を次世代に継承する一方、経験が浅い若手スタッフもシニアスタッフに大切に育てられ、活躍の場を広げています。業務に必要な専門資格の取得も全面的にバックアップしています。



4 親睦・イベント

年に数回、会社が費用を負担する親睦・イベントの場を設けています。普段の業務で接する機会がない社員同士がふれあい、親睦を深めることが目的です。全社で開く新入社員歓迎会をはじめ、部署ごとに開く忘年会、バーベキュー大会、懇親会などを通じて、部署を越えたコミュニケーションが生まれ、会社の一体感をつくりだしています。



5 コンプライアンス

多くの社員が個人情報管理士の資格を取得し、行政情報、個人情報の適切な取り扱いと保護・管理を厳格に行っています。専門知識の向上に絶えず取り組むとともに、個人情報の取り扱いに関する教育・指導も社内で実施しています。今後も企業活動のあらゆる場面でコンプライアンスを徹底し、社会的責任を果たしていきます。

旭工榮株式会社

【本社】 〒361-0073 埼玉県行田市行田13番12号
TEL : 048-555-6181 FAX : 048-554-8581
E-mail : src@asco-cop.co.jp



<http://asco-cop.co.jp>

| | |
|-----------------------------|-------------|
| 登録業種：建設コンサルタント業登録（農業土木部門） | 建28 第8670号 |
| 建設コンサルタント業登録（下水道部門） | 建28 第8670号 |
| 建設コンサルタント業登録（鋼構造及びコンクリート部門） | 建28 第8670号 |
| 建設コンサルタント業登録（道路部門） | 登録申請中 |
| 1級建築士事務省登録 | (6) 第6115号 |
| 測量コンサルタント業登録 | 第(4)ー30420号 |
| 補償コンサルタント業登録 | 補01 第2657号 |

従業員数 : 42名（技術職員33名 事務職員9名）

| | | | |
|---------------------|-----|----------------|-----|
| 工学博士 | 2名, | 測量士 | 17名 |
| 技術士(総合技術監理部門－農業土木) | 2名, | 測量士補 | 5名 |
| 技術士(総合技術監理部門－建設部門) | 1名, | 農業水利施設機能総合診断士 | 3名 |
| 技術士(農業土木) | 4名, | 農業土木技術管理士 | 4名 |
| 技術士(下水道部門) | 1名, | 土地改良補償業務管理者 | 8名 |
| 技術士(道路部門) | 1名, | 農業農村地理情報システム技士 | 2名 |
| 技術士(鋼構造及びコンクリート) | 2名, | 農業集落排水計画設計士 | 1名 |
| 技術士補(建設部門) | 1名, | 1級舗装施工管理技術者 | 1名 |
| 技術士補(農業部門) | 2名, | 2級管工事施工管理技士 | 1名 |
| 技術士補(水道部門) | 1名, | 浄化槽設備士 | 2名 |
| 1級土木施工管理技士 | 8名, | 2級小型船舶操縦士 | 3名 |
| 2級土木施工管理技士 | 4名, | 第3級陸上特殊無線技士 | 6名 |
| 1級建築士 | 1名, | 道路橋点検士 | 5名 |
| 2級建築士 | 1名, | 個人情報管理士(特定) | 6名 |
| RCCM(下水道部門) | 2名, | コンクリート主任技士 | 2名 |
| RCCM(農業土木部門) | 2名, | コンクリート診断士 | 2名 |
| RCCM(道路) | 1名, | 無人航空機安全運航管理者 | 7名 |
| RCCM(施工計画、施工設備及び積算) | 1名, | 無人航空機操縦技能資格者 | 7名 |
| 畑地かんがい技士補 | 1名, | 建設業経理士2級 | 1名 |

【支店】

熊谷支店 〒360-0117
埼玉県熊谷市上新田189番地2
TEL : 048-598-6240 FAX : 048-598-6241

加須支店 〒347-0068
埼玉県加須市大門町17-32
TEL : 0480-48-5741 FAX : 0480-48-5742

鴻巣支店 〒365-0014
埼玉県鴻巣市屈巣4285番地2
TEL : 048-501-8105 FAX : 048-501-8106

春日部支店 〒344-0112
埼玉県春日部市西金野井324-20
TEL : 048-812-8071 FAX : 048-812-8072

福島支店 〒975-0039
福島県南相馬市原町区青葉町1丁目165-7
セジュール青葉101
TEL : 0244-26-6146 FAX : 0244-26-6147